

「みんなが主役で多彩な協働～地域づくり活動の事例集～」(仮称)
の作成について

1. 趣旨

多様な主体により多彩に展開されている県内各地での地域づくり活動の事例について、その成功要因やノウハウなどとともに収集し、県民生活審議会 - 参画協働推進専門委員会の意見を聴きながら「みんなが主役で多彩な協働～地域づくり活動の事例集～」(仮称)としてまとめる。

事例集の作成・広報を通じて、これから活動する人々のためのきっかけづくりや地域づくり活動の質の向上、活動相互の交流・連携を促進し、地域づくり活動のさらなる広がりを支援する。

2. 事業内容

(1) 事例の詳細

- ・ 事例の概要
- ・ 活動主体のプロフィール
- ・ 活動の経緯(きっかけ、展望)
- ・ 成功要因、ノウハウ
- ・ 協働した団体
- ・ 活用した行政支援
- ・ エピソード、アドバイス
- ・ 活動主体から県民への呼びかけ
- ・ 参画・協働推進専門委員会委員のコメント

想定する事例

- ・ 地域ビジョン委員の取り組み
- ・ ひょうご交流社会創造ビジョンに基づく地域間交流事業
- ・ 県の各種支援施策の対象となった地域づくり活動
- ・ 地域で高い効果を上げた、特色ある地域づくり活動 等

(2) 事例の収集

- ・ 広く県民から事例を公募
- ・ 地域づくり活動サポーター等が事例を推薦

(3) 事例集の編集

- ・ 「地域づくり活動登録」と同様、NPO法が規定する17分野で整理(3ページ参照)
- ・ 県民生活審議会 参画・協働推進専門委員会の意見を聴きながら、地域バランスにも配慮しつつ、17分野別に各2～3事例、計50事例程度を選出・掲載
- ・ 1事例につき、見開き2ページ程度で掲載(レイアウト案4～5ページ参照)
- ・ いくつかの事例について、参画・協働推進専門委員会委員のコメントを掲載
- ・ 巻末にノウハウ別、主体別、地域別索引を掲載

(4) 活用方法例

県民の情報源として活用

- ・ ホームページで公開
- ・ ひょうごボランティアプラザに配付
- ・ 県民情報センターに配付
- ・ 県内の中間支援組織に配付

活動主体の出会いと交流のための媒体としての活用

地域づくり活動サポーターが中心となり、異なる地域や分野で活動している県民の交流・連携のきっかけづくりとして活用

3. 事業スケジュール

時期	参画・協働推進専門委員会	県
4月		
5月		編集方針案の検討
6月	<u>第1回：編集方針の検討</u> ・記載内容 ・掲載する事例の概数 ・活動分野の類型化 ・事例の募集方法 等	
7月		事例の収集(公募)
8月		
9月	<u>第2回：掲載する事例の検討</u> ・事例から選択 ・記載内容、編集方法等の修正 等	
10月		専門委員会での審議に基づき案を修正
11月		
12月	<u>第3回：最終案の検討</u> ・最終案の検討 ・普及・啓発方法について ・交流媒体としての活用方法について	
1月		
2月		政策会議で報告 (事例集の作成) 事例集の普及・啓発 (製本・配付・HP作成等)
3月		
平成17年度		・普及・啓発 ・地域づくり活動サポーターを中心に交流媒体として活用

参画協働課 HP で募集
 県広報媒体の活用
 各県民局を通じて、管内
 地域団体や地域ビジョ
 ン委員、市町等へ周知

同分野で活動している
 異なる主体
 異なる地域で活動して
 いる同分野の主体
 同地域で活動している
 異分野の主体
 など、さまざまな主体の交
 流の実現に取り組む。

4 . 事例集の構成

項目	内容
はじめに	事例集の趣旨・目的など
事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事例の概要 ・ プロフィール ・ 活動の経緯 ・ 成功要因、ノウハウ ・ 協働した団体 ・ 活用した行政支援 ・ エピソード、アドバイス ・ 県民への呼びかけ ・ 委員のコメント 等	下記の 17 分野に分類し、2 ~ 3 事例ずつ紹介(総数約 50) <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉 社会教育の推進 まちづくり 文化・芸術・スポーツ 環境の保全 災害救援活動 地域安全活動 人権擁護・平和の推進 国際協力活動 男女共同参画の促進 子どもの健全育成 団体への助言・援助 情報化社会の発展 科学技術の振興 経済活動の活性化 職業能力開発・雇用機会拡充 消費者の保護
むすび	地域づくり活動の今後の展開方向について
索引	下記の 3 種類の索引を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ノウハウ別 主体別 地域別

5 . 事例集のレイアウト（記載例 6 ～ 9 ページ）

分野名

事例タイトル

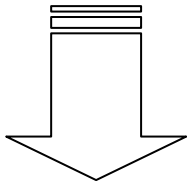
事例の概要	事例のイメージ
-------	---------

<p>団体名</p> <p>代表者氏名： 構成員等： 活動地域： 事務所等：..... </p> <p>電話番号： F A X： ホームページ：</p>	ともに取り組んだ団体等	<p>団体名</p> <p>団体名</p> <p>団体名</p>
---	-------------	----------------------------------

活動のきっかけ

ここがポイント

活動主体の自己評価による事例のアピールポイント



今後の展望

ここがポイント

活動主体の自己評価による事例のアピールポイント

活用した行政支援

読者の皆さんへのメッセージ

活動主体から読者（県民）へのアドバイス、励ましなど

募集情報

活動主体が読者（県民）に募集（ボランティアの募集、活動やイベントの参加者募集など）

参画・協働推進専門委員会委員からのコメント

委員による事例に対する評価、アドバイスなど

健康・医療・福祉

地域で見守る高齢者の自立支援

高齢化が進む 市で、介護が必要でありながら何らかの理由でサービスが受けられない高齢者、介護の必要はないが孤独になりがちな高齢者を対象に、自治会やボランティアグループと協力し、自立支援活動に取り組んでいます。

イメージ

具体的には、医師やケアマネージャー、ヘルパー、高齢者を抱える家族への聞き取り調査により高齢者が直面する心身の問題点を明らかにし、その分析結果を情報誌を通じて還元したり、各自治会やボランティアグループと連携し、集会所等を利用し、「高齢者指導の昔懐かしい一閑張り講習会」「馬頭琴と奏者によるお話し会」「話す喜び講座」を開催し、気楽に高齢者や家族が集える場づくりを通して、地域活性化のお手伝いをしています。

NPO 法人 会

代表者氏名：
構成員等：職員 名、ボランティア 名
活動地域： 市全域
事務所等：
.
.
電話番号：
F A X：
ホームページ：http://www.

と
も
に
取
り
組
ん
だ
団
体
等

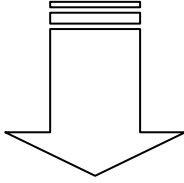
自治会

お助け隊

グループ

活動のきっかけ

別々に高齢者の自立支援活動をしていた二つのボランティアグループが、お互いに力を合わせてより良い活動ができなしかと考えたのがきっかけです。



今後の展望

今回作成した車椅子用トイレマップを活用し、閉じこもりがちな高齢者が地域社会との接点を見出せるよう努めるとともに、高齢者の自立支援に向けて、高齢者の生きがいづくりに努めていきます。

活用した行政支援

地域団体活動パワーアップ事業
(平成 15 年度)

募集情報

私たちと一緒に訪問調査、電話調査などのアンケート活動に協力していただけるボランティアを募集しています。詳しくは 会までお問合せください。

参画・協働推進専門委員会委員からのコメント

これまで関係が希薄だった NPO / NGO、ボランティアグループと地域団体（自治会）が協働して高齢者の支援にあたった先駆的な事例であり、大変素晴らしい取り組みだと思えます。

今後、この事例を参考に新たな協働のネットワークが広がるよう必要な支援を行っていくことが必要です。

ここがポイント

聞き取り調査で高齢者のニーズを把握したので、効果的な支援を行うことができた。

また、調査においては専門家に協力をお願いし、ノウハウを活かした効果的な調査ができた。

ここがポイント

NPO、自治会、ボランティアグループなど、これまで関わるのが少なかった団体同士が協力して取り組んだことで、お互いのノウハウや長所を生かし、効果的な取り組みを行うことができた。

また、今回の活動をきっかけに団体相互のネットワーク化が進んだ。

読者の皆さんへのメッセージ

活動に行き詰まったときは、同じような活動に取り組んでいる団体がないか調べ、ともに取り組むよう提案してみてもどうでしょうか。分からなければ市町や県に問い合わせしてみるのも手です。

地域安全活動

地域で自衛防犯活動

「地域の安全・安心は地域で守る」という住民の相互の連帯感と防犯意識の共有を培うことを前提に、地域住民全員で防犯意識の効用と防犯体制の確立のための取り組みを行っています。

具体的には、車を利用したの毎日2回のパトロールや、署との共同パトロールの実施、防犯用の立看板の設置などを行っています。

また、活動状況や警察からの情報を載せた地域防犯情報誌を発行し、地域内の各世帯に配付することにより、地域の一体感を盛り上げる活動も行っていきます。

イメージ

連合自治会

代表者氏名：
構成員等： 地域住民
活動地域： 市全域
事務所等：
.
.
電話番号：
F A X：
ホームページ： <http://www.>

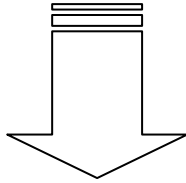
と
も
に
取
り
組
ん
だ
団
体
等

署

地域のボランティア

活動のきっかけ

路上駐車が多く、空き巣狙いや窃盗事件が多発していた地域の現状を、地域のみんなで何とかしようと考えたのがきっかけです。



今後の展望

活動前に比べ、空き巣被害や違法駐車が激減するなど、活動が高い効果をあげていることから、今後もより効果的な活動を継続していく予定です。

活用した行政支援

地域団体活動パワーアップ事業
(平成 15 年度)

ここがポイント

防犯活動のプロともいえる警察署と協働で取り組めたことで、高い効果を上げることができた。

ここがポイント

防犯セミナーの開催や情報誌の発行を通じて、活動が一部の自治会員によるものに留まらず、地域住民全体を巻き込んだ活動へと発展した。

ここがポイント

活動が高い効果を上げたことでテレビ・新聞で報道され、近隣地域にもモデル地域として良い影響を与えることができた。

読者の皆さんへのメッセージ

防犯活動に限らず、地域をより良くするための活動を始めるときには、地域のみんなで取り組むことが大切です。活動がうまく行かずに悩んでいる方は、たとえば私たちが行っているような情報誌の各世帯への発行など、みんなで問題意識を共有できるようなしくみを考えられてはいかがでしょうか。ご相談したいことがあれば、いつでも 連自治会事務所までご連絡ください。

参画・協働推進専門委員会委員からのコメント

今、地域社会で最も注目を集めている課題である防犯活動において、地域住民の主導で警察を巻き込んだ取り組みで、高い効果を上げられた事例として、大きな意味を持っていると思います。

今後は皆さんの地域を中心に、近隣地域と連携しながら活動の輪を拡げていくことで、神戸、ひいては兵庫全体の取り組みへとつながっていくのではないのでしょうか。

皆さんの地域づくり活動の事例を募集します

兵庫県では、県民の皆さんが県内各地で多彩に取り組まれている地域づくり活動の事例をその成功要因やノウハウなどとともに「みんなが主役で多彩な協働～地域づくり活動の事例集～」(仮称)としてまとめ、皆さんが地域づくり活動の質を高めたり、活動を広げたりするために活用していただこうと考えています。

そこで、事例集に掲載する事例を広く県民の皆さんに募集します。個人応募だけでなく、地域団体やNPOなどの団体名での応募、また複数の団体の連盟での応募でも結構です。たくさんのご応募をお待ちしております。

子育てや高齢者の支援、緑化活動や交流行事など、県民の皆さんが自分たちの住む地域をより良くするために取り組まれているさまざまな活動の事です。



1. 応募方法

様式は自由です(よろしければ参画協働課ホームページ(<http://web. . . .>)にある様式をダウンロードしてお使いください。また、電話等でご連絡いただければ同様の様式を郵送いたします)。

裏面に記載している必要事項を記入し、下記応募先まで郵送、FAX、またはeメールでお送りください。なお、お電話での応募は受け付けておりませんので、ご了承ください。

2. 募集期間

平成16年7月 日()~9月 日()

3. ご応募いただいた事例の取り扱いについて

ご応募いただいた事例については、県民生活審議会-参画・協働推進委員会で検討し、事例集に掲載させていただくかどうか決定いたします。

また、ご応募いただいた内容について照会、あるいはヒアリングを実施させていただくことがございますので、ご協力をお願いいたします。

4. お問い合わせ及び応募先

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県県民政策部地域協働局参画協働課参画協働システム係

電話：078-362-4015

FAX：078-366-0167

e-mail：ks_sankaku@pref.hyogo.jp



5 . 記入事項及び記載要領

項目	記載要領
事例の名称、 キャッチフレーズなど	(例：地域で見守る高齢者の自立支援)
事例の概要	簡潔に 400 字程度でご記入ください。
団体のプロフィール	複数の団体が連盟で応募される場合は、全ての団体についてご記入ください。
団体名	応募者が所属されている団体(事例に中心となって取り組まれた団体)名をご記入ください。
代表者	上記団体の代表者名をご記入ください。
活動地域	(例：神戸市全域)
事務所等の住所	事例集を見て団体の活動に興味を持たれた県民が連絡を取りたい場合の連絡先等を記載してください。
電話番号	
FAX 番号	
ホームページアドレス	
ともに取り組んだ団体	協働して事例に取り組んだ団体(活動を手伝っていただいたボランティア団体や行政組織等)があれば、名称と連絡先をご記入ください(複数回答可)。
事例に取り組んだ きっかけ	事例に取り組まれた背景やきっかけなどを 100 字程度でご記入ください。
今後の展望	今後の取り組み方針や計画などについて、100 字程度でご記入ください
活用した行政支援	(例：兵庫県の地域団体パワーアップ事業)
県民へのメッセージなど	
事例のアピールポイント	事例の中で特に優れている、新しいと思われる点について、自由にお書きください。いくつ記入していただいても結構です
県民への募集情報	活動を手伝っていただくボランティアや、イベントなどの参加者を募集する場合にはご記入ください。
県民へのメッセージ	これから活動に取り組もうとされている皆さんや、活動をより良くしていこうとされている皆さんに向けて、アドバイスや励ましのメッセージなどを自由にお書きください。
応募者(応募団体の担当者)の連絡先	ご応募いただいた内容について照会させていただく場合がございますので、お名前と連絡先をご記入ください。